

【はじめに】当院でのCAGは テルモロック付きシリンジを使いマニュアルインジェクションで行っている 通常のインジェクションシリンジに比べ握力が必要であり造影剤によってはしっかりと造影剤を押した事が出来ず綺麗に造影が出来ない場合がある。造影剤別に手元にかかる圧力の違いについて検討した。【方法】シリンジポンプを使いイオメロン 350、イメージール350、オプチレイ 350、オムニパーク 350 がフクダ電子製 3Fr、4Fr 造影カテ及びグッドマン製 4Fr、5Fr 造影カテを 50ml/h の速度で通過時の圧力を測定した。同じ造影剤と造影カテを使いインジェクターを使用して 2.5ml/sec の流速で 5ml 注入した圧力を測定した。マニュアルでテルモロック付きシリンジ、NAMIC 製コントロールシリンジ、シーマン製アンギオシリンジを押す圧力を測定した。【結果】シリンジポンプを使った圧力測定はイオメロン 350 が最も低い圧力で造影カテを通し 3Fr で 118mmHg、5Fr で 16mmHg であったのに対しオムニパークが最も高い圧力で 3Fr が 194mmHg 5Fr は 24mmHg であった。インジェクターを使った実験でもイオメロンが最も低く 3Fr で 160mmHg 5Fr は 60mmHg であったのに対しオムニパークは 3Fr で 260mmHg 5Fr は 110mmHg であった。シリンジ別圧力はロック付きシリンジが 110mmHg、コントロールシリンジは 180mmHg 、アンギオシリンジはであった。【結論】当院で使用しているテルモロック付きシリンジで 3Fr の造影は困難であり造影する場合は 4Fr 以上のカテで粘度 8.1 以下の造影剤が好ましいと推測される。

評価1	評価2	評価3	採否
発表日時 月 日 (第 日)	セッション	会場	時 分～ 時 分

受付番号

演題番号